福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和7年10月6日(月)

2 確認箇所

K4タンクエリア周辺(図1)

3 確認項目

- (1) K4タンクエリア外堰拡張工事及び外堰嵩上げ工事の状況
- (2) K4タンクエリアの状況

4 確認結果の概要

(1) K4タンクエリア外堰拡張工事および外堰嵩上げ工事の状況

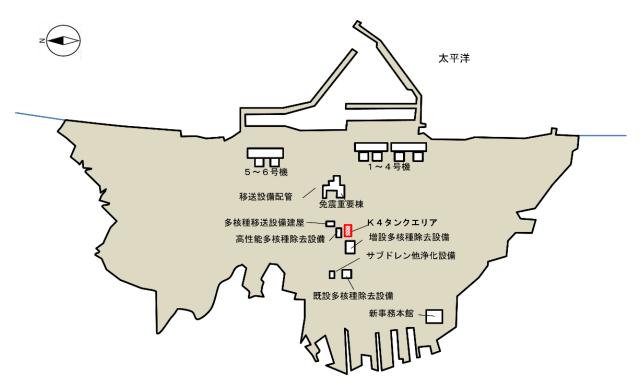
ALPS処理水の測定・確認用設備からの漏えいや、意図しない放出等の 異常発生に備えた対策として行われているK4タンクエリア外堰拡張工事及 び外堰嵩上げ工事*の進捗状況を確認した。(前回確認日: <u>令和7年7月2</u>9日)

- ・外堰拡張工事は底面及び側面のコンクリート打設が完了し、養生が継続中であった。
- ・外堰嵩上げ(既設外堰から45 cm) はエリア全体で完了し、嵩上げされた 鋼板及び固定ボルトには防水塗装が施されていた。(写真1)
- ・K4タンクエリア南側では、外堰周囲に側溝を設置する工事が行われており、集水桝の設置や排水管・側溝の一部が敷設中であった。併せて足場の解体工事も進められていた(写真2、3)
- ※外堰拡張工事及び外堰嵩上げ工事:地震等により、タンクとタンクを繋ぐ連結弁が破損してALPS処理水が大量に漏えいした場合に備え、堰の貯留可能量を増大させるための工事。ALPS処理水希釈放出設備設置に係る事前了解に際して福島県原子力発電所安全確保技術検討会がとりまとめた8つの要求事項を受けて、東京電力が追加の安全対策として進めている。

(2) K4タンクエリアの状況

- ・確認した範囲において、K4タンクエリアの各弁から漏えいはなかった。 また、保守作業員による日常点検が作業手順に沿って行われていることを 確認した。(写真4、5)
- ・B系貯留タンクに係る移送水バルブについては、東京電力社員による系統 構成が行われており、バルブの圧力試験を実施中であった。(写真6)

- ・K4タンクエリア西側では、エリア内通路の照明設置工事が行われておりパイプ組み上げが完了した部分(接合部・突起部分)にプラスチック・カバーを装着する作業が行われていた。(写真7)
- ・K4タンクエリア東側では、歩廊の設置工事、屋根骨組の組立て作業が完了し、屋根カバー及び雨除けカバーが設置されていた。(写真8)



(図1)福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1①)外堰拡張工事の状況(西側)



(写真1②)外堰拡張工事の状況(西側)



(写真1③)外堰拡張工事の状況(南側)



(写真1④)外堰接合部の防水対策



(写真2①)外堰脇の排水設備工(南側) (側溝の敷設状況)



(写真2②)外堰脇の排水設備工(南東) (排水管及び集水桝の設置)



(写真3)外堰嵩上げの状況(南西側)



(写真4①) 出口弁の状況



(写真4②) 払出弁の状況



(写真4③) 入口弁の状況



(写真4④) 連結弁の状況



(写真5) タンクの日常点検状況



(写真6) 貯留水移送の系統構成作業



(写真7) エリア西側の照明設置状況



(写真8①) エリア東側における雨除 けカバーの設置状況



(写真8②) エリア北部における 屋根カバー及び雨除けカバーの状況



(写真8③) 点検用歩廊の完成状況



(写真8④) 弁操作及び開閉確認時の 歩廊整備状況



(写真8⑤) エリア北東部の状況

5 プラント関連パラメータ確認各パラメータについて、異常値は確認されなかった。